

# 第四紀研究 第20卷

## 目 次

### 第1号(4月)

#### 原著論文

井上克弘・小沼 敦：北上川中流域における黒沢尻火山灰の層序・分布と強磁性鉱物の化学組成	1
佐瀬 隆：八戸浮石層直下の埋没土の植物珪酸体（プラントオパール）分析	15
Mutsuhiko MINAKI, Kazumi MATSUOKA and Shohei KOKAWA : Pleistocene Plant Fossils of Gojōyama, Western Part of the Nara Basin, Central Japan	21
短 輯	
早津賢二・古川成光：妙高火山の赤倉火砕流堆積物と田口泥流堆積物の <sup>14</sup> C年代	31
上杉 陽・米沢 宏・千葉達朗・狩野謙一：川音川横すべり断層 ——大磯丘陵北西縁の活断層——	35
雑 錄	43
書 評	50
学会記事	51
投稿規定・送り状・原稿の書き方	57
会員名簿	1

### 第2号(6月)

#### 原著論文

井上克弘・金子和己・吉田 総：北上川流域における後期更新世の周氷河現象と火山灰層序	61
吉川周作：堆積物中の火山ガラスの研究——大阪平野の更新～完新統について——	75
松下まり子：播磨灘表層堆積物の花粉分析——花粉組成と現存植生の比較——	89
討 論	
塙田松雄：高山ツンドラ環境における花粉集団：原著の意味の歪曲	101
宮城豊彦・日比野紘一郎・川村智子：塙田松雄氏の「討論」に対するコメント	105
解 説	
赤沢 威・山中一郎：旧石器の型式カタログ(4)	107
書 評	113
学会記事	119

### 第3号(10月)

#### 特 集 号

##### 総説 最終氷期における日本列島の動植物相と自然環境

鈴木敬治：最終氷期における日本列島の動植物相と自然環境——シンポジウムの主旨——	125
五十嵐八枝子・熊野純男：北海道における最終氷期の植生変遷	129
吉田 義・伊藤七郎・白瀬智男・堀内俊秀・真鍋健一・鈴木敬治・竹内貞子・ 野中俊夫・榆井良政・榆井典子：阿武隈山地中央部における第四系と植物 化石群——最終氷期における東北南部の植生変遷の一例——	143
酒井潤一：中部地方における後期更新世の気候変化	165

熊井久雄・赤羽貞幸・野尻湖発掘調査団：最終氷期における野尻湖の自然環境	175
亀井節夫・ウルム氷期以降の生物地理総研グループ：最終氷期における日本列島の動・植物相	191
中川久夫：最終氷期における日本の気候と地形	207
新井房夫・大場忠道・北里 洋・堀部純男・町田 洋：後期第四紀における日本海の古環境——テフロクロノロジー、有孔虫群集解析、酸素同位体比法による	209
谷村好洋：日本海の後期第四紀珪藻と古海況	231
茂木昭夫：対馬海峽大陸棚の地形発達——対馬陸橋に関して	243
<b>討 論</b>	
高柳洋吉・堀口万吉：「最終氷期における日本の動植物相と自然環境」に関する総合討論	257
<b>編集後記</b>	260
<b>学会記事</b>	261

第4号(1982年1月)

**原著論文**

東 洋一・藤井昭二・畠中 慎・竹山憲市：北陸地域にみられるピーチロックについて	271
小泉武栄・柳町 治：木曾山脈主稜部における周氷河性岩屑生産	281
辻 誠一郎・南木睦彦：大磯丘陵の更新世吉沢層の植物化石群集(Ⅱ)	289
<b>短 報</b>	
新潟古砂丘グループ：新潟砂丘および新潟砂丘における腐植層の腐植組成	305
会田信行：八ヶ岳北東麓に分布する下部更新統八千穂層中の正帯磁溶岩	311
松島義章：相模湾北岸、足柄平野における沖積層の <sup>14</sup> C年代とそれに関連する問題	319
熊木洋太：房総半島南部の完新世段丘に関する若干の <sup>14</sup> C年代測定値について	325
<b>資 料</b>	
池田 碩・大橋 健・植村善博：京都市北郊、岩倉盆地地下の火山灰層	329
<b>書 評</b>	331
<b>学会記事</b>	333